



文部科学省

これからの高等学校教育について

令和2年11月25日

文部科学省初等中等教育局参事官（高等学校担当）

1. 高等学校改革の方向性

2. 各高等学校の特色化・魅力化～各学科に共通して取り組むべき方策

- (1) スクール・ミッションの再定義
- (2) スクール・ポリシーの策定
- (3) 地域社会や高等教育機関等の関係機関との連携・協働
- (4) 中山間地域や離島等の高等学校における多様な教育資源の活用

3. 学科の特質に応じた教育活動の充実強化

- (1) 「普通教育を主とする学科」の弾力化・大綱化－普通科改革
- (2) 産業界と一体となった革新的職業人材の育成－専門学科改革
- (3) 新たな時代に求められる総合学科の在り方

4. 定時制・通信制課程等における多様な学習ニーズへの対応と質保証

- (1) 定時制・通信制課程等における多様な学習ニーズへの対応
- (2) 高等学校通信教育の質保証方策

5. 令和3年度高等学校改革関係主要概算要求

3. (1) 「普通教育を主とする学科」の弾力化・大綱化－普通科改革

学科数で5割以上、生徒数で7割以上を占める普通科

現状

- ✓ 「普通」の名称から生じる
一斉的・画一的な学びの印象

現状

- ✓ 多くの生徒がいわゆる文系・理系に分かれ、
特定の教科について十分に学習しない傾向

方策

- ✓ 各校のスクール・ミッション等に応じた
特色化・魅力化の推進
- ✓ 各校の取組の可視化・情報発信の強化
- ✓ 当該学科の特色・魅力ある教育内容を
表現する名称を学科名とすることを可能化
- ✓ どのような学科を設置するかについては
現在の国際社会、国家、地域社会を
取り巻く環境や、高校生の多様な実態を
踏まえて各設置者が検討

方策

- ✓ 従来の文系・理系の類型分けは
普遍的なものではない
- ✓ 一人一人の生徒にとって将来のキャリア形
成に必要な科目の学習の機会が確保
されない状況を改め、総合的な探究の時間
を軸に教科等横断的な学びに取り組むなど
、生徒が多様な分野の学びに接することが
できるようにすることが重要

3. (1) 「普通教育を主とする学科」の弾力化・大綱化－普通科改革

- ✓ 「普通教育を主とする学科」として以下のような学科の設置が考えられる。

学際的な学びに重点的に取り組む学科

- 現代的な諸課題のうち、**SDGsの実現**や**Society5.0の到来に伴う諸課題**に対応するために、学際的・複合的な学問分野や新たな学問領域に即した最先端の特色・魅力ある学びに重点的に取り組む学科

地域社会に関する学びに重点的に取り組む学科

- 現代的な諸課題のうち、高等学校が立地する地元自治体を中心とする**地域社会が抱える諸課題**に対応し、地域や社会の将来を担う人材の育成を図るために、現在及び将来の地域社会が有する課題や魅力に着目した実践的な特色・魅力ある学びに重点的に取り組む学科

その他特色・魅力ある学びに重点的に取り組む学科

- その他普通教育として求められる教育内容であって当該高等学校のスクール・ミッションに基づく特色・魅力ある学びに重点的に取り組む学科

- ✓ 上記の各学科は、当該学科における教育活動の特色・魅力として何に重点を置くかを示したものであり、設置者において、これらの特徴を組み合わせた学科を設置することも可能
- ✓ 学科の名称は、特色化・魅力化を実現する趣旨として適当なものとなる必要

3. (1) 「普通教育を主とする学科」の弾力化・大綱化－普通科改革

学際的な学びに重点的に取り組む学科

- ✓ SDGsの実現やSociety5.0の到来に伴って生じる、複合的かつ分野横断的で、地域社会・国家・国際社会という枠組みも超えるような**ボーダレスな課題に着目**

知識及び技能

将来の国際社会及び日本社会における課題の発見・解決に資する知識及び技能の習得

思考力、判断力、表現力等

習得した知識及び技能の活用に関わる思考力、判断力、表現力等の育成

学びに向かう力、人間性

自己の在り方生き方と国際社会及び日本社会のつながりを考えながら、社会の持続的な発展に関わり、豊かな人生を切りひらくための学びに向かう力、人間性等の涵養

地域社会に関する学びに重点的に取り組む学科

- ✓ 高等学校が立地する地元自治体を中心とする**地域社会が様々な課題と魅力を有することに着目**

知識及び技能

地域社会における課題や魅力の発見・課題解決に資する知識及び技能の習得

思考力、判断力、表現力等

習得した知識及び技能の活用に関わる思考力、判断力、表現力等の育成

学びに向かう力、人間性

自己の在り方生き方と地域社会のつながりを考えながら、地域社会の持続的な発展や価値の創出に関わり、豊かな人生を切りひらくための学びに向かう力、人間性等の涵養

3. (1) 「普通教育を主とする学科」の弾力化・大綱化－普通科改革

その他特色・魅力ある学びに重点的に取り組む学科

✓ 「学際的な学びに重点的に取り組む学科」や「地域社会に関する学びに重点的に取り組む学科」において育成を目指す資質・能力も参考にしながら、育成を目指す資質・能力を適切に設定

- 新たな学問領域における最新の学術的知見に関する最先端の学び
- 事例研究やフィールドワーク等を重視した実践的な学び
- 必要に応じて義務教育段階での学習内容の定着に向けた学び

新たな学科における教育の特徴

✓ 学校設定教科・科目と総合的な探究の時間を相互に関連付け、各年次にわたって体系的に開設

学校設定教科・科目

- 各学科において着目する社会的課題や地域社会が有する魅力に関する学び
 - 新たな学問領域・複数の学問から再構築された統合的な知見に関する学び
 - 地域社会の課題や魅力に関連させた実践的な学び

総合的な探究の時間

- 当該学科において着目する社会的課題等を踏まえた目標の設定
- その内容として、目標を達成するにふさわしい探究課題の設定

各教科・科目

3. (1) 「普通教育を主とする学科」の弾力化・大綱化－普通科改革

新たな学科における関係機関との連携・協働

- ✓ 新たな学科においては、教室内の学びに加えて、実際の現場に赴いて諸課題の現状を目の当たりにしたり、最前線で課題解決に取り組む社会人の姿に学んだりすることが非常に重要

- ✓ 各学科の特質に応じた必要な関係機関との連携・協働
- ✓ 関係機関との連携・協働を調整するコーディネーターの配置

学際的な学びに
重点的に取り組む学科

地域社会に関する学びに
重点的に取り組む学科

- 学校運営協議会の設置や、「コンソーシアム」として計画的・持続的に連携・協働する体制の整備

